

有力FX企業16社の月間データランキング-2017年5月-

【調査要綱】

矢野経済研究所では、次の調査要綱にてFX(外国為替証拠金取引)店頭取引市場における有力企業16社^{*1}のアンケート調査を実施した。(有力FX企業月間ランキング-2017年1月より、調査対象企業が1社減少したため2016年12月に遡り、各データを再集計し、更新した)

1. 調査期間:2017年6月
2. 調査対象:FX業界大手、有力企業のうち社名又は数値の公表を前提として、協力を得られた16社を対象とした。
一部の企業で、統計数値や社名について非公開のものもあるため、集計対象が16社にならないものもある。
※社名及び数値を非公開とする企業は、集計の際、「その他」としてランキングから除外した。
3. 調査方法:当社専門研究員によるe-mailによるアンケート調査

【調査結果サマリー】

◆ 企業単体集計の2017年5月の預かり残高第1位はGMOクリック証券、第2位は外為どっとコム

◆ 企業グループを加味した集計では、第1位はSBIグループ^{*2}、第2位はGMOグループ^{*2}

2017年5月末の有力FX企業15社^{*1}の預かり残高の合計は、8,268億円であった。5月は本調査対象企業15社中10社で預かり残高が増加し、前月比33億円増(0.41%増)となった。

◆ 企業単体集計の2017年5月の口座数の第1位はDMM.com証券、第2位はGMOクリック証券

◆ 企業グループを加味した集計では、第1位はSBIグループ^{*2}、第2位はGMOグループ^{*2}

2017年5月末の有力FX企業16社^{*1}の口座数の合計は、434万口座であった。5月は前月比3.7万口座増(0.88%増)となった。本調査対象企業すべてで口座数が増加した。

◆ 2017年5月の取引高の第1位はGMOクリック証券、第2位はDMM.com証券

2017年5月の月間取引高は、有力FX企業12社^{*1}の合計で228兆円(百万通貨は1億円として換算)であった。5月は前月比15.1兆円増(7.10%増)であった。本調査対象企業12社中9社(その他企業1社含む)で取引高が増加した。

(*1. 集計対象は、預かり残高15社、口座数16社、取引高12社、いずれも無回答を除く。)

(*2. SBIグループはSBI証券、住信SBIネット銀行、SBI FXトレード3社の店頭取引の合算値。GMOグループはGMOクリック証券、FXプライム by GMOの店頭取引の合算値。)

★**ご注意:**本ランキングは、情報提供を目的としており、投資その他の行動を勧誘し、特定企業を推奨するものではありません。

◆ 株式会社 矢野経済研究所

所在地:東京都中野区本町2-46-2 代表取締役社長:水越 孝

設立:1958年3月 年間レポート発刊:約250タイトル URL: <http://www.yano.co.jp/>

本件に関するお問合せ先(当社HPからも承っております <http://www.yano.co.jp/>)

(株)矢野経済研究所 マーケティング本部 広報チーム TEL:03-5371-6912 E-mail: press@yano.co.jp

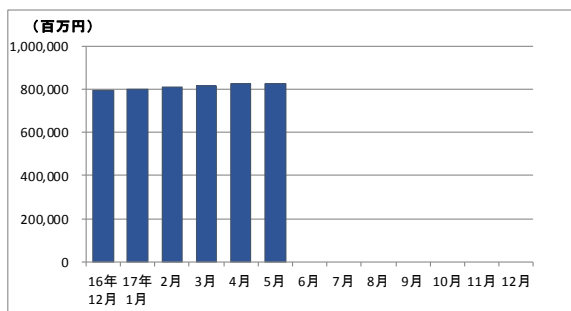
本資料における著作権やその他本資料にかかる一切の権利は、株式会社矢野経済研究所に帰属します。
本資料内容を転載引用等されるにあたっては、上記広報チーム迄お問合せ下さい。

プレスリリース

【 預かり残高 】

- 企業単体における預かり残高ランキングの第1位はGMOクリック証券で1,242億円、第2位の外為どっとコムは1,124億円。企業グループを加味した集計では、第1位がSBIグループ(SBI証券、住信SBIネット銀行、SBI FXトレードの合算値)(1,752億円)、第2位はGMOグループ(GMOクリック証券、FXプライム by GMOの合算値)(1,403億円)であった。企業グループを加味した場合、前月比で最も高い増加率はマネーパートナーズ(2.56%増)。次いでDMM.com証券(1.40%増)であった。

図表 1. 預かり残高推移と5月月間ランキング



(単位: 百万円、%)

| 預かり残高順位 | 社名 | 2017年4月 | 2017年5月 | 増減額 | 前月比 | 増加率順位 |
|---------|-------------|---------|---------|-------|-------|-------|
| 1 | SBIグループ | 174,373 | 175,292 | 919 | 0.53 | 4 |
| 2 | GMOクリック証券 | 123,901 | 124,202 | 301 | 0.24 | 6 |
| 3 | 外為どっとコム | 112,351 | 112,450 | 99 | 0.09 | 7 |
| 4 | DMM.com証券 | 100,939 | 102,354 | 1,415 | 1.40 | 2 |
| 5 | ワイジェイFX | 95,383 | 95,020 | ▲363 | ▲0.38 | |
| 6 | セントラル短資FX | 63,227 | 62,659 | ▲568 | ▲0.90 | |
| 7 | マネーパートナーズ | 59,995 | 61,529 | 1,534 | 2.56 | 1 |
| 8 | ヒロセ通商 | 41,602 | 41,854 | 252 | 0.61 | 3 |
| 9 | FXプライムbyGMO | 16,240 | 16,103 | ▲137 | ▲0.84 | |
| 10 | トレイダーズ証券 | 12,240 | 12,279 | 39 | 0.32 | 5 |
| 11 | 上田ハロー | 11,220 | 11,229 | 9 | 0.08 | 8 |
| | その他(2社) | 11,986 | 11,851 | ▲135 | ▲1.13 | |
| | 合計 | 823,457 | 826,822 | 3,365 | 0.41 | |

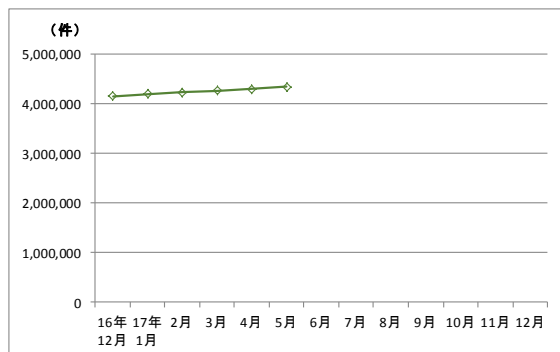
注1. 集計対象は無回答1社を除く15社の合計値。その他には2社含まれる。

矢野経済研究所調べ

【 口座数 】

- 企業単体における口座数ランキングの第1位はDMM.com証券で58.8万口座、第2位のGMOクリック証券は48.5万口座。企業グループを加味した集計では、第1位がSBIグループ(SBI証券、住信SBIネット銀行、SBI FXトレードの合算値)(93.0万口座)で、第2位はGMOグループ(GMOクリック証券、FXプライム by GMOの合算値)(65.8万口座)であった。企業グループを加味した場合、前月比で最も高い増加率はSBIグループ(1.45%増)。次いでDMM.com証券(1.41%増)であった。

図表 2. 口座数推移と5月月間ランキング



(単位: 件、%)

| 口座数順位 | 社名 | 2017年4月 | 2017年5月 | 増加数 | 前月比 | 増加率順位 |
|-------|-------------|-----------|-----------|--------|------|-------|
| 1 | SBIグループ | 917,270 | 930,595 | 13,325 | 1.45 | 1 |
| 2 | DMM.com証券 | 580,589 | 588,754 | 8,165 | 1.41 | 2 |
| 3 | GMOクリック証券 | 481,265 | 485,199 | 3,934 | 0.82 | 4 |
| 4 | 外為どっとコム | 444,636 | 446,769 | 2,133 | 0.48 | 8 |
| 5 | ワイジェイFX | 331,859 | 334,206 | 2,347 | 0.71 | 5 |
| 6 | マネーパートナーズ | 298,467 | 300,139 | 1,672 | 0.56 | 7 |
| 7 | トレイダーズ証券 | 288,941 | 290,975 | 2,034 | 0.70 | 6 |
| 8 | マネックス証券 | 235,500 | 236,154 | 654 | 0.28 | 10 |
| 9 | ヒロセ通商 | 203,759 | 205,501 | 1,742 | 0.85 | 3 |
| 10 | FXプライムbyGMO | 172,267 | 172,841 | 574 | 0.33 | 9 |
| 11 | セントラル短資FX | 165,558 | 165,835 | 277 | 0.17 | 11 |
| 12 | 上田ハロー | 53,023 | 53,053 | 30 | 0.06 | 12 |
| | その他(2社) | 129,945 | 131,016 | 1,071 | 0.82 | |
| | 合計 | 4,303,079 | 4,341,037 | 37,958 | 0.88 | |

注2. 集計対象は16社の合計値。その他には2社含まれる。

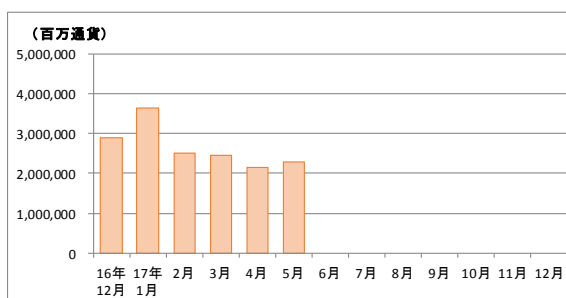
注3. ヒロセ通商の口座数には、バイナリーオプションの口座数が含まれる。

矢野経済研究所調べ

【 取引高 】

- 月間取引高ランキングの第1位はGMOクリック証券で71.5兆円(百万通貨を1億円として換算)、第2位はDMM.com証券で60.1兆円(同)であった。

図表 3. 月間取引高推移と5月月間ランキング



(単位: 百万通貨、%)

| 取引高順位 | 社名 | 2017年4月 | 2017年5月 | 増加額 | 前月比 | 増加率順位 |
|-------|-------------|-----------|-----------|---------|-------|-------|
| 1 | GMOクリック証券 | 688,597 | 715,312 | 26,715 | 3.88 | 7 |
| 2 | DMM.com証券 | 549,808 | 601,867 | 52,059 | 9.47 | 5 |
| 3 | ヒロセ通商 | 263,793 | 268,004 | 4,211 | 1.60 | 8 |
| 4 | ワイジェイFX | 221,251 | 246,899 | 25,648 | 11.59 | 4 |
| 5 | 外為どっとコム | 187,514 | 204,315 | 16,801 | 8.96 | 6 |
| 6 | FXプライムbyGMO | 66,830 | 77,198 | 10,368 | 15.51 | 2 |
| 7 | マネーパートナーズ | 63,192 | 72,786 | 9,594 | 15.18 | 3 |
| 8 | マネックス証券 | 19,000 | 24,546 | 5,546 | 29.19 | 1 |
| | その他(4社) | 76,534 | 77,328 | 794 | 1.04 | |
| | 合計 | 2,136,519 | 2,288,255 | 151,736 | 7.10 | |

注4. 集計対象は無回答4社を除く12社の合計値。その他には4社含まれる。

注5. FXプライム by GMO はカバーをしている同業他社等、マネーパートナーズはCFD(差金決済取引)、ヒロセ通商はホリワトヘルを含む。

注6. マネックス証券は、証券単体の店頭取引の公表数値に営業日数を乗じて弊社で算出し、単位を億円で表記。

注7. 百万通貨は1億円として換算。

矢野経済研究所調べ